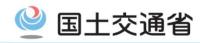
国土交通省の補助事業「地域交通グリーン化事業」



平成31年度予算 5.30億円

政府は省エネルギー、温室効果ガス(CO2)排出削減等政府方針実現のため、次世代自動車の普及を促進

未来投資戦略2018(平成30年6月15日閣議決定)

運輸部門における省エネの推進 → 2030年に新車販売に占める次世代自動車の割合を5~7割とすることを目指す。

地球温暖化対策計画(平成28年5月13日閣議決定)

運輸部門におけるエネルギー起源CO2削減 → 2030年度に2013年度比約28%減。

交通政策基本計画(平成27年2月13日閣議決定)

持続可能で安心・安全な交通に向けた基盤づくり → さらなる低炭素化、省エネ化等の環境対策を進める

地域の計画と連携して、環境に優しい自動車の集中的導入や、買い替えの促進を図る事業を 対象として支援を実施。車両価格低減及び普及率向上の実現により、段階的に補助額を低減。

	────────────────────────────────────		☆ 及促進事業
概要	【第Ⅰ段階】	【第Ⅱ段階】	【第Ⅲ段階】
	市場に導入された初期段階で、価格高騰期にあ り、積極的な支援が必要	車種ラインナップが充実し競争が生まれ、通常車両 との価格差が低減	通常車両との価格差がさらに低減し、本格的普及 の初期段階に到達(支援の最終段階)
補助 上限	車両・充電設備等価格の1/3	車両・充電設備等価格の1/4~1/5	通常車両との差額の1/3
	燃料電池タクシー、電気バス、プラグインハイブリッド バス、超小型モビリティ	電気タクシー、電気トラック(バン)、プラグインハイブ リッドタクシー	ハイブリッドバス、天然ガスバス、ハイブリッドトラック、 天然ガストラック
対象			
			The state of the s

地域の計画と連携した取組みを支援するとともに、段階的に次世代自動車の本格的普及を実現